

EYE サポートニュース

2025年10月号

目 次

センターからのお知らせ

点字かわら版..... 1

お役立ちミニ情報..... 2

静岡県からのお知らせ

「耳で聴くハザードマップ」サービスが
導入されました。..... 3

イベント情報

出前センター i n 浜松 4

土曜サロン 5

「本の玉手箱」 9

SDカードサービス 12

新刊案内

点字図書 13

デイジー図書 17

発 行 静岡県視覚障害者情報支援センター

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号

シズウエル 2階

電話番号 054-253-0228

F A X 054-250-0766

E-Ma i l info@i-center-shizuoka.jp

ホームページ <https://i-center-shizuoka.jp>

開館時間 9:00~17:00

休 館 日 日曜日、第4土曜日、祝日、年末年始

センターからのお知らせ

皆さんこんにちは。

酷暑の中、9月5日には台風の襲来と竜巻の発生に見舞われ、県内各地で被害がありました。センター利用者の中にも被災された方がいらっしゃると思います。お見舞い申し上げます。

日頃の備えが重要であることは随所で確認しているわけですが、圧倒的な自然の力を目の当たりにして、改めて身を守る術や生き延びる備えについて、今一度しっかり点検してみましょう。

台風の季節が続きますが、本誌がお手元に届くころには、少しでも秋らしくさわやかな日々が続くことを願うばかりです。読書の秋、味覚の秋、スポーツの秋、そしてお出かけ・センターの秋…。

10月19日には、出前センターを浜松市で開催します。お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

サロンもさまざまなテーマで開催しています。11月1日にはセンサープレーヤーの体験会を企画していますので、まだ手に取ったことがない方はお見逃しなく！

読書の秋のお伴・デージー機器ですが、CD以外の媒体として使われているSDカードについて、改めて紹介しています。これからの読書の参考になれば幸いです。

■点字かわら版「美味しい！楽しい！静岡情報」配信中！

8月号では9月20日に開催された「静岡県地酒まつり 2025」を、9月号では「秋のほっこりスイーツ」を特集しました。

点字かわら版は、アイニュースでのお知らせのほか、ご希望の方には、点字印刷したもの(3枚)を差し上げます。点字データでご希望の方は、メール添付でお送りいたします。ぜひご利用ください。

お役立ちミニ情報

■白杖の日

皆さん、10月15日は何の日かご存じですか？…「国際白杖の日」だそうです。

そして日本でも2022年に同日が「白杖の日」と制定されました。日本記念日協会によりますと「広島市佐伯区の視覚障害者の集い『白い三輪車の会』が制定。『白杖』の意味や役割の周知と視覚障害者に対しての理解促進が目的。日付は『国際白杖の日』と合わせて制定」とのことです。

白杖は用途に応じたさまざまな種類があります。これからご利用・ご購入をお考えの場合、周囲の理解を得ることが目的でしたらシンボルケーンをお勧めします。一方、安全な歩行のためという場合は専門の機関にご相談の上購入することをお勧めします。

ところで、昨今のITの発達には驚かされますが白杖にもITの波は及んでいます。何年か前にスマートフォンと連動した白杖というものが開発されました。白杖の手元にタッチパッドがありそこから各アプリが操作できるといった説明でした。そして今ではAIを搭載したものも開発されています。白杖と会話しながら歩行なんていう日も夢ではないようですね。



静岡県からのお知らせ

■令和7年9月1日から「耳で聴くハザードマップ」サービスが導入されました。

利用者懇談会が7月に静岡県地震防災センターで開催されました。防災センターの見学をはじめとした各種防災に関する展示や体験に触れることができ、防災学習の良い機会になったのではないのでしょうか。

また、今回の懇談会では、9月1日から静岡県全域で導入された「耳で聴くハザードマップ」講座が、導入に先立ち行われ、実際の使い方等についてのレクチャーがありました。

このサービスは、ユニボイスブラインドアプリを、お持ちのスマートフォンにダウンロードすることで利用でき、視覚に障がいのある方や小さな文字が見えにくい高齢の方々にとって、災害リスク等の情報を取得しやすくなることが期待されています。

このアプリには、洪水浸水想定区域や津波浸水想定区域のほか、土砂災害警戒区域などの情報について、現在地やその周辺のほか、検索した場所の災害リスク情報を音声で読み上げる機能や、高齢の方向けには最寄りの指定緊急避難場所の表示、視覚に障害のある方に対しては、指定緊急避難場所の音声や振動による誘導を図る機能、そして、実際に発表されている気象情報や警報、避難情報などを読み上げる機能などが実装されています。

実際の災害時に確認する情報だけでなく、平常時に確認する情報も充実しているので、このサービスを利用することで、平常時から災害リスク・避難場所等を確認でき、災害時への備えとなることが期待されます。スマートフォンをお使いの方は、ぜひご活用ください。

イベント情報

■出前センター in 浜松

～あなたの町にセンターがお邪魔します～

日時:令和7年10月19日(日) 10時～16時

会場:浜松市福祉交流センター 4階小ホール

(浜松市中央区成子町140-8 電話:053-452-3131)

主催:静岡県視覚障害者情報支援センター

電話:054-253-0228(9時～17時)

メール:info@i-center-shizuoka.jp

共催:浜松市視覚障害者福祉協会(電話:053-456-4040)

協力:(有)エクストラ (株)システムギアビジョン

(株)パリミキ掛川店 (NPO)六星ウイズ

アクセス:JR浜松駅北口から徒歩10分。または遠鉄バス「成子坂」下車、徒歩3分。

※道順につきましてはセンターまでお問合せください。

●日程と内容

全体会:10時～11時、13時～14時

体験・相談会:11時～12時15分、14時～16時

※全体会は午前、午後同一内容です。

●全体会

支援センター:読書環境や図書貸し出しサービス、スキルアップに関連した県事業を紹介します。

出展業者:旬の話題や新商品、一押しサービスなどの情報提供をします。

●体験会・相談会

予約なしでご自由にご覧いただけます。ご質問・ご相談などはお近くのスタッフにお気軽にお声がけください。

●体験できる機器、相談できること

- ・拡大読書器：文字等を拡大してモニター画面に表示する機器。白黒反転も可能。携帯型と据置型があります。
- ・音声読書器：印刷された文字を読み上げる機器。
- ・音声図書再生機：録音された図書(デージー図書)を再生する機器。
- ・遮光眼鏡：まぶしさを軽減する眼鏡。
- ・ルーペ
- ・日常生活用具、便利グッズ類
- ・ 아이폰
- ・白杖歩行、ガイドの仕方・され方
- ・日常生活での困りごと、外出や歩行、補装具・日常生活用具申請、読書や情報アクセスなど。

■土曜サロンにお越しください！

〈土曜日の午後はサロンのひとき。第1土曜はITチャレンジサロン。パソコンや 아이폰、読書器などに関連したスキルアップをどうぞ。第3土曜はいーらサロン。体験や交流をメインにお楽しみください。原則 Zoom ミーティングでも配信しますので、そちらもご利用ください。〉

●申し込み・問合せ先

電話(9時～17時):054-253-0228

メール:info@i-center-shizuoka.jp

※Zoom ミーティング情報はメール配信『アイニュース』の署名欄でお知らせしています。

※直接会場にお越しの場合は、事前にお申し込みください。

※いーらサロンに参加する方で静岡駅・新静岡駅・市民文化会館入り口(バス停)からのガイドをご希望の方は、ご遠慮なくお申し出ください。

●10月4日「自分好みにカスタマイズして快適なスマホ操作を手に入れよう」

～ジェスチャーを変更できるって知ってました？ 便利機能はまだまだあるんです～

アプリやアクセシビリティの豊富さ、使いやすさから今や視覚障害者の多くの人が使用しているiPhone。使い慣れるまでは地道な練習が必要ですが、一度習得してしまえば機種変更をしても同様に使え、困ったときは周囲に気軽に聞いて解決できるというのも選ばれる要因の1つでしょう。

ただ、ホームボタンがなくなったり、従来のジェスチャーでもちょっと使いにくいなと感じることはありませんか。実はこのジェスチャー、自分用に変更することが出来るんです。

この他にも設定の確認ポイントなど基本的な部分も含めてご紹介します。

日時:10月4日(土)13時30分～15時30分

会場:2階センター内 または Zoom ミーティング

※直接会場にお越しの場合は、事前にお申し込みください。

持ち物:iPhone

●10月11日「中途視覚障害者のための情報交換・茶話会」 ～第2土曜日に実施します。お間違いないように！～

10月は、前回ご好評いただきました「中途視覚障害者のための情報交換・茶話会」を再び開催いたします。前回には便利グッズやスマホのアプリ、さらに就労や支援学校に関する情報などのお話がありました。今回はどんな新情報が出てくるのでしょうか。初めてサロンに足を運ぶという方も大歓迎！お茶とお菓子をいただきながらゆったりお話しませんか。

日時:10月11日(第2土曜日) 13時30分～15時30分

会場:2階 点訳作業室

参加費:300円 ※お茶とお菓子

※オンライン(Zoom ミーティング)の配信はありません。

対象:中途視覚障害の方※家族とご一緒でも可

申込:10月9日(木)までに家族の有無などを含め、ご連絡ください。

●11月1日「今こそ話題のセンスプレーヤーを体験してみよう！」 ～気になっているけどまだお持ちでない方、この機会に実際に操作してみませんか～

デージー図書の再生の他、ラジオや OCR、色の識別など、多くの機能を備えたセンスプレーヤーは、販売直後から携帯型 OCR マルチプレーヤーとして注目されてきました。様々な場面で使えそうではあっても、一方では多機能過ぎて難しそう、となかなか手が出せないという方も多いのではないのでしょうか。最初こそ覚えることは多いですが、使いたいところから覚えていけば大丈夫！今回はまだお持ちでない皆様と一緒に、実機に触れながらご紹介します。

※ご用意する実機の数に限りがありますので、まだ触ったことがない方、購入を検討されている方などを優先させていただきます。

日時:11月1日(土)13時30分～15時30分

会場:2階センター内

協力:有限会社 エクストラ

定員:5名(センスプレーヤーをまだお持ちでない方を優先)

※オンライン(Zoom ミーティング)の配信はありません。

●11月15日「素敵なリースをつくりましょう」

11月のサロンは久しぶりにクラフトに挑戦です。細長く切った紙を十字に折り重ねて作るびっくり箱、皆様一度は作ったことがあるのではないのでしょうか。今回のクラフトはそれをもう少し高度にして素敵なリースに仕上げます。出来上がりの直径は15センチぐらい、つける飾りによってクリスマス、新年の飾りなどと楽しめそうです。講師は点訳ボランティアもしてくれている大石さん。先生のお話では6メートルものクラフトテープを2本使うとか。ちょっとおもしろそうですね。皆様のご参加お待ちしております。

日時:11月15日(土) 13時30分～15時30分

会場:5階 集会室

※参加に当たっては、材料費150円をご負担ください。

申込:11月7日(金)までにご連絡ください。

※オンライン(Zoom ミーティング)の配信はありません。

●12月サロンの予告

6日のITサロンでは、注目の機器やツールをご紹介する予定です。

20日のいーらサロンでは、7月の利用者懇談会でお披露目した3D触察地形図について、製作をお願いしている元木先生をお招きして、触り方などを含め掘り下げます。

本の玉手箱

■芸術とミステリ

今回は「芸術の秋」にちなんで、芸術作品が登場するミステリ小説の特集です。

●『写楽殺人事件』 高橋克彦著 1983年 講談社
(点字・デイジー)

江戸中期に彗星のごとく現れ消えた謎の天才絵師・東洲斎写楽は、何者だったのか。大学助手の津田はある画集と出会ったことで写楽の正体に肉迫する。

●『なれのはて』 加藤シゲアキ著 2023年 講談社
(点字・デイジー)

テレビ局員の守屋は古い絵に記された署名を手掛かりに、謎の画家の正体を探り始める。そこには、ある一族が水の中に沈めた秘密が隠されていた。

●『黄昏たゆたい美術館』 柄刀一著 2008年 実業之日本社
(点字・デイジー)

絵画修復士・御倉瞬介が、名画にまつわる「生と死」の謎と事件の真相を追う。全5編を収録した連作美術ミステリ。

●『レンブラントをとり返せ』 ジェフリー・アーチャー著, 戸田裕之訳
2020年 新潮社 (点字・デイジー)

ロンドン警視庁の新米捜査員ウォーウィックは警察が押収した絵画を贋物と見破り、捜査班のメンバーとなる。

■SDカードサービスをご利用ください

～複数タイトルを1つにまとめられる便利さをどうぞ！～

皆さんは、SDカード、という言葉が耳にすることが増えていませんか？ 大容量データを記録するためのメモリーの1つです。センターでもこのSDカードを使ったパックシリーズのサービスを開始しておよそ2年が経ちますので、少しずつなじんできているのではないのでしょうか。

ここでは改めてこのSDカードについて紹介します。便利だなと感じる一方、小さいサイズが故の扱いにくさもありますので、適切に管理する工夫も必要です。

SDカードは、およそ25年前に国内メーカーも参画する形で開発が始まり、大容量化と適度なサイズ感、そしてカメラやスマホへの搭載に後押しされ、今ではUSBメモリーと並び、代表的な記憶媒体となりました。

現在手軽に買えるSDカードの用量は16ギガバイトです。数字は大きさを表し、ギガバイトは単位を示しGBと表記されます。何タイトル分の音声デジタイズ図書が記録できるかというと、1ギガバイトにおよそ4タイトル、16ギガバイトでは60タイトルものデジタイズが収まります。郵送で最もよく使われているCDは、原則1枚1タイトルなので、いいかたを変えると、60枚以上のCDが1つにまとまるということです。

ところで「カード」という名称からどのくらいの大きさをイメージしますか。クレジットカードサイズが一般的でしょうか。それに比べてSDカードは、とても小さいと言えます。実はSDカードにはサイズの異なるバリエーションがあって、モバイル機器で特に使用されている小さい方をマイクロSDカードといいます。こちらは縦15ミリ

横11ミリというサイズで、爪ぐらいの大きさです。標準サイズの方は縦32ミリ横24ミリで、切手ぐらいの大きさです。

こんなに小さいサイズだと、取り扱いに不安を感じる方もいらっしゃるかと思います。とはいっても、各機種にはロック機構があるので、知らないうちに外れてしまったりとか、取り外す際に勢いよく飛び出すことなどはありませんのでご安心ください。

まずは注意深く集中して作業することで、このサイズ感に慣れることが重要です。

それと、特に小さいマイクロSDカードの場合、落としたときに、軽いので飛んでしまうことがあります。そういうことを防ぐためにも、クーラーの風が直接当たらない場所を選ぶとか、やわらかめのデスクマットの上で作業するなど、工夫する必要があります。機器から取り外したときは、紛失しないように、ケースなどにしっかり保管しましょう。

最後に、SDカードを利用できる機器について紹介します。

標準サイズのSDカードに対応しているのは、プレクストークシリーズのPTN2・PTN3・PTR3・PTP1・PTP1Lです。

マイクロSDカードに対応しているのは、センスプレーヤーシリーズです。

パソコンにもSDカードスロットが設けられているのもありますので、確認してみてください。

いかがでしたか。SDカードに興味を持たれた方は、センターまでお問い合わせください。実際に機器に装着するなどの操作体験もできますので、お気軽にご利用ください。

■SDカードサービス

テーマ別に選書したデ이지ー図書を、SDカードへコピーして提供いたします。SDカードはご自身で用意するか、センターで代行購入することができます。また、USBメモリーでも利用可能です。

一部、SDカードを直接差し込むことのできないプレクストークがあります。よく確認の上、ご購入下さい。詳細は貸出サービス班へお問い合わせ下さい。

《テーマ別パック》

静岡新刊図書パック(2025年10月号)	12タイトル
----------------------	--------

今回のアイサポートニュースで紹介したセンター製作の新刊デ이지ー図書を全て収録。

2024年 時代小説ベストパック	20 タイトル
------------------	---------

2024年に出版された時代小説ベスト20。白蔵盈太著「実は、拙者は。」や木内昇著「惣十郎浮世始末」など人気作品を収録。

池波正太郎パック(2)	20 タイトル
-------------	---------

前回人気が高かった池波正太郎パックの第2弾。生誕100年企画で刊行された「人生の滋味」も収録されています。

芸術がテーマのミステリ小説パック	20タイトル
------------------	--------

美術館で起きた殺人事件、絵画に隠された暗号など、芸術の秋にぴったりのミステリ小説を収録。

橋田壽賀子パック	20タイトル
----------	--------

多くのドラマを生み出した橋田壽賀子。生誕100年を迎えた人気脚本家の代表作おしんや、名エッセイをお届け。

新 刊 案 内

2025年8月から2025年9月までに受入れた当センター所蔵の点字図書とデージー図書を紹介します。当センター製作以外の図書には、説明文の末尾に(委託図書)(寄贈図書)などの記載があります。

《点字図書》

タイトル		巻数	著者名
出版年	出版者	分類番号	

<歴史>

たぬまおきつぐ 田沼意次 おめい き 汚名を着せられ かいかくしゃ た改革者		3	あんどう ゆういちろう 安藤 優一郎 著
2024年	につけいぴーぴーにほんけいざいしんぶんしゅつぱん 日経BP日本経済新聞出版	289.1	

賄賂政治家と言われ、その評価を曲げられた田沼意次の改革者としての実像に迫る。

<自然科学>

ふあんしょう 「不安症」でもだいじょうぶ		3	はらい ひろあき 原井 宏明 他著
2024年	しゃ さくら舎	493.743	

不安とうまくやっていける自分になれる本。不安と、不安になるメカニズムについて解説し、自分でできる不安の対処法を紹介。

<言語>

げんごがくしゃ し 言語学者も知らない謎な にほんご 日本語		3	いしぐろ けい いしぐろ あい 石黒 圭, 石黒 愛 著
2024年	きょういくひょうろんしゃ 教育評論社	814.9	

「わかりみが深い」「メタイ」「豆腐メンタル」「うれしみ」といった若者言葉を、父娘の会話とともに解説する。

<日本文学 小説>

だい かい いずぶんがくしょう 第27回 「伊豆文学賞」 ゆうしゅうさくひんしゅう 優秀作品集	3	いずぶんがく 伊豆文学フェスティバル じっこういいんかい 実行委員会 編
2024年	ながくらしよてん 長倉書店	913.68

小説・随筆・紀行文部門の最優秀賞・優秀賞・佳作、掌編部門の最優秀賞・優秀賞、審査員による選評を収録する。

おど ぶんげいぶ 踊れ！文芸部	4	キタハラ 著
2024年	か ど か わ KADOKAWA	913.6

受験に失敗した川地は家から近いだけの男子校に進学。文芸部に入部するが部員は3名だけだった。バカ丸出し男子の青春物語。

<日本文学 推理小説>

ことば し まね ここでは言葉が死を招く	5	しまなか じゅん 嶋中 潤 著
2024年	こうだんしゃ 講談社	913.6

医師の金子は意思疎通に不安を感じながら外国人受刑者の治療を続けていた。ある日、出所した元受刑者が何者かに襲われる。

<日本文学 随筆・エッセイ>

おんな くちひげ 女の口髭	4	たなべ せいこ 田辺 聖子 著
1983年	ぶんげいしゅんじゅう 文藝春秋	914.6

「男の口ヒゲには威厳がない」という“おせいさん”の切れ味も鋭い好評エッセイ。

メルカリで知らん子の絵を かう	3	ふじわら まりな 著 藤原 麻里菜 著
2025年	ぶんげいしゅんじゅう 文藝春秋	914.6

石を拾って持ち運ぶ、ギャルになる、キッズケータイで生きる。“無駄づくり”を掲げた発明や工作で人気の著者による、脱力系エッセイ集。

<外国文学>

ザ・ルーム・ネクスト・ドア	4	シーグリット・ヌーネ 著 くわはら ようこ 桑原 洋子 訳
2025年	はやかわしよぼう 早川書房	933.7

主人公は末期がんの友人から最期の時を共に過ごして欲しいと頼まれる。苦しい時を生きる人々を共感とユーモアをもって描き出す。

おんどり いえ 雄鶏の家	6	ヴィクトリア・ベリム 著 やまかわ すみこ 山川 純子 訳
2024年	はくすいしゃ 白水社	936

大伯父はなぜ失踪したのか。故郷ウクライナに戻った著者は、一族の恐怖の対象だった旧KGBの施設、通称「雄鶏の家」を訪れる。

カフカ ^{はいく} 俳句	2	フランツ・カフカ 著 かしらぎ ひろき 頭木 弘樹 編訳
2024年	ちゅうおうこうろんしゃ 中央公論社	941.7

手紙や日記などの遺稿から、ありのままのカフカの言葉80を厳選し、俳句に見立て味わう。

とうめいとし 透明都市	3	リリア・アセンヌ 著 さいとう かつこ 齋藤 可津子 訳
2024年	はやかわしよぼう 早川書房	953.7

あらゆる建物をガラス張りにしたことで犯罪が激減したパリの街。ところがそんな『完璧な都市』で裕福な一家が忽然と姿を消してしまう。

<日本文学 児童向>

えんぴつはだまってて	1	あんず ゆき 著
2022年	ぶんけいどう 文溪堂	J913.6

エリカが学校でひろったえんぴつには、つくも神がついていた。エリカとつくも神の奇妙な学校生活が始まった。(委託図書)

シロガラス(6)	3	さとう たかこ 佐藤 多佳子 著
2024年	かいせいしゃ 偕成社	J913.6

ミズキ失踪に関する手がかりをつかんでも動こうとしない大人たち。星司と千里は二人だけで北へ向かう。シリーズ第2部開幕。

まち コトノハ町はきょうもヘンテコ	1	ひるた みつこ 昼田 弥子 著
2021年	みつむらとしよしゅっぱん 光村図書出版	J913.6

レンが住んでいるのは、ことわざや慣用句が言葉通りになる不思議な町。日本語の面白さがつまった、のびやかな物語。(委託図書)

<外国文学 児童向>

にっき ことば アンネの日記 言葉はどのよ ひと すく うにして人を救うのか	2	おがわ ようこ 小川 洋子 著
2022年	えぬえいちけーしゅっぱん NHK出版	J949.35

世界記憶遺産にも認定された『アンネの日記』を、リアルな少女の声を描き出した文学作品として読み解く。(委託図書)

《デージー図書》

タイトル		時間	著者名
出版年	出版社		分類番号

<哲学>

いや 嫌ならやめてもいいんだよ		3:04	さいとう ひとり 斎藤 一人 著
2020年	ナチュラルスピリット		159

嫌なことは我慢しないでやめる。人生は何度でもやり直せるんだよ。
読むだけで気持ちが楽になる一人さん流、人生の応援歌。

か ゆっくり変わる		3:14	すずき ひでこ 鈴木 秀子 著
2024年	アスコム		159

92歳のシスターが、今ある幸せをかみしめながら、望む方向にゆっくり確実に進む道があることを伝える。

きょうこう とくべつ ローマ教皇は、なぜ特別な そんざい 存在なのか		6:11	ふじさき まもる 藤崎 衛 著
2023年	えぬえいちけーしゅっぱん NHK出版		198.22

ローマ・カトリック教会の成立から、十字軍遠征、教会分裂、新教勃興までを通観し、「カノッサの屈辱」の歴史的意義を考える。

<社会科学>

とつぜん しつれい 突然「失礼クリエイター」と呼 ばれて		6:36	にしで こ 西出 ひろ子 著
2023年	しゅっぱん きなこ出版		385.9

マナー業界の第一人者が自らの体験を交えながら、バッシングや批判の原因を分析。誤解を解き、本来のマナーのありかたを伝える。

<自然科学>

びょうき かべ 病気の壁	4:21	わだ ひでき 和田 秀樹 著
2023年	こうようかん 興陽館	493.185

年をとればだれもがぶちあたる「病気の壁」と、どう向き合えばよいのか。「病気の壁」をらくらくのりこえる方法を指南。

<芸術>

カメラを止めて書きます	6:14	ヤン ヨンヒ 著
2023年	クオン	778.21

家族を撮り続けることは自分への問いかけ。映画監督ヤンヨンヒが作品を作り続けるなかで感じた想いを、率直な語り口で綴る。

<日本文学 小説>

すべての恋が終わるとして も 140字のさよならの話	1:39	ふゆの よぞら 冬野 夜空 著
2023年	スタート出版	913.6

この人を好きになってよかったっていつか思えたら、それは最高の恋だ。恋の始まりと終わりを140字で綴る超短編小説集。

<日本文学 推理小説>

と ひな 飛べない雛 よこはま 横浜ネイバース(2)	7:20	いわい けいや 岩井 圭也 著
2023年	かどかわはるきじむしょ 角川春樹事務所	913.6

横浜市内で起きたトラブルを解決し、人の役に立ちたいと考えるようになったロン。ある日、幼馴染のヒナから相談を持ち掛けられる。

なぎ うみ よこはま 凧の海 横浜ネイバース(3)	7:43	いわい けいや 岩井 圭也 著
2023年	かどかわはる き じ む し ょ 角川春樹事務所	913.6

ロンは友人・凧のライブを観るため川崎のライブハウスにいた。ライブの終演後、凧が見知らぬ女にナイフで襲われる事件が起きる。

のぶながじま さんげき 信長島の惨劇	8:08	た な か ひろふみ 田中 啓文 著
2020年	はやかわしよぼう 早川書房	913.6

信長を名乗る人物の招待で島を訪れた4人の武将たち。クリスティの「そして誰もいなくなった」にオマージュを捧げた本格時代ミステリ。

<日本文学 ルポルタージュ>

し かい 死の貝	13:27	こばやし てるゆき 小林 照幸 著
2024年	しんちょうしゃ 新潮社	916

古来より日本各地で発生した「謎の病」を克服するため、医師たちが立ち上がる。日本住血吸虫症との闘いの記録。

<外国文学>

アローン・アゲイン	7:58	あおき ふ き こ 青木 富貴子 著
2024年	しんちょうしゃ 新潮社	930.278

ニューヨーク在住の著者が、一足先に旅立った夫で作家のピート・ハミルへの想いを心の筆で書き留めた手記。